

ふるさと黒野を大切にした活動 —地域の子供たちは地域で育てる—

岐阜県岐阜市	● 活動名	● 関係する学校名
	黒野小学校学校運営協議会	岐阜市立黒野小学校

設置年度	平成 22 年度	学級数	22 学級	児童・生徒数	521 人
学校運営協議会の委員数	18 人	学校運営協議員の属性	自治会連合会長、青少年育成市民会議会議長、PTA会長 民生委員、交通安全協会、体育振興会会長 公民館主事、児童館主事、白寿会会長		
地域学校協働本部との連携・協働体制の有無	有				
参考 URL	黒野まちづくり http://www.kuronomachizukuri.jp/				

● 体制図



● 連絡先	岐阜市立黒野小学校	☎ 058-239-0030
-------	-----------	----------------

● 活動の概要・経緯

支援推進委員会の3つの部会（学校支援部会・安心安全部会・地域活動部会）を中心にして、学力向上に向けての取組や交通安全や不審者対策の見守り活動、地域の方々と子供たちが触れ合える機会を増やす取組を積極的に行っている。また、各行事には、自治会や黒野まちづくり協議会・黒野城址研究会などの各種団体も、子供たちの成長を願って幅広く参加している。

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

- ・学習支援ボランティアによる読み聞かせ活動、算数授業の支援、家庭科実習（調理、ミシン）の支援や、漢字検定、算数検定に向けて、土曜授業で学力補充の支援を行っている。
- ・黒野城址研究会による「黒野ふるさと検定」を年間6回行い、成績優秀者を表彰している。研究会の方々の協力で、毎年6年生が黒野城址フィールドワークに出かけ、黒野城址にまつわる歴史学習に取り組んでいる。
- ・夏祭りの「夕涼み会」では、地域活動部会と黒野まちづくり協議会が中心となり、自治会連合会、公民館、体育振興会、水防団、消防団、交通安全協会、スポーツ少年団、民生委員、PTAなどが協力して企画運営に当たっている。当日は、80人近い中学生ボランティアも協力して実施している。
- ・交通安全協会や白寿会の「見守り隊」の方と連携し、登下校を見守るとともに、PTAも協力して、春に交通安全教室を行っている。子ども110番の家や危険個所を明記した地域安全マップを作成し、春の「黒野ニコニコウォーク」では、地域の方々や保護者が子供と登校し、危険個所の確認と安全指導を行っている。

【実施にあたっての工夫】

- ・「黒野ふるさと検定」は、地域の地理や環境などの身近な問題も増え、子供たちが地域への愛着を深められるよう、常に内容が改善されている。
- ・「夕涼み会」では、高校生や大学生のお手伝いも増やすことで、将来、自分たちが活動する側に立ち、地域に貢献していこうとする心を育てたいと願っている。

● 事業を実施しての効果・成果

- ・活動での交流や年度末に行う「感謝の会」等を通して、地域の方々による支えを実感することで、感謝の気持ちや地域の一員であるという自覚が生まれ、ふるさととなる地域に愛着をもつ児童が増えている。
- ・自治会連合会やまちづくり協議会、各種団体との連携が深まることで、夏祭りの「夕涼み会」や「1000人のラジオ体操会」が地域の恒例行事となり、学校を核とした地域づくりにつながっている。
- ・スタッフジャンパーやベスト、見守り活動のシートを自家用車に装着した地域の方の積極的な見守り活動により、交通事故だけでなく、不審者の発生も確実に減っている。



年度末に、見守り隊の方への感謝の会を行います。



地域の方々や中学生ボランティアの協力を得て、夏祭り「夕涼み会」を行っています。

ポイント

様々な地域団体が関わり、まさしく「地域の子供は地域で育てる」という環境が整っていると感じます。「黒野ふるさと検定」など工夫された取組は参考になります。